

# さくら動物病院 通信

## 健康に冬を乗り切るために

寒い日が続いています。みなさま愛犬愛猫ともに健康にお過ごしでしょうか？厳しい冬の寒さは犬猫に大きなストレスを感じます。そのストレスや寒さそのものの影響を受けて泌尿器、関節、呼吸器などの様々な病気が引き起こされます。冬の健康管理について考えてみましょう！

【環境】 空気が乾燥しているとウイルスが活発に活動し、また粘膜が弱っていることから感染症にかかりやすくなります。また冷たい空気は呼吸器を刺激し咳の原因になり、咳は心臓病を悪化させる原因にもなります。

快適な室内温度 : 20～25℃  
湿度 : 50～60%



【食事】 「冬太り」は寒い冬を乗り切るための準備であり、動物にとって自然な現象です。本来寒い冬は体温を維持するためにエネルギーが通常より多く必要になります。しかし、室内飼いの場合は食事を無理に増やす必要はありません。むしろ運動不足などで太る原因になります。また水分不足は泌尿器の病気の原因になりますので水分補給は忘れずにしましょう！

【ワクチン】 冬はウイルスが活発に活動します。ワクチン接種は伝染病の予防に有効です。しかし完全に防ぐことはできないので日頃から部屋の換気や加湿などに心がけましょう。

獣医師 内藤

## 犬種別のコーナー ～バーニーズ・マウンテン・ドッグ～

スイス原産のマウンテン・ドッグ 4 犬種のうちの 1 種で、山間部の厳しい環境の中、牧畜犬、護衛犬、ばんえい犬として活躍してきた古い犬種。今回はそんなバーニーズ・マウンテン・ドッグについてご紹介します。

### 《特徴》

成犬で体重およそ 30～50kg。白、黒、茶のトライカラー（毛色の種類です）つやのある鮮やかな毛色が特徴的です。

### 《性格》

温和で友好的。物覚えがよく、主人に忠実で、我慢強く落ち着きもあります。反面、繊細で寂しがり屋なところも…。

### 《かかりやすい病気》

関節、特に股関節の病気に注意が必要です（股関節形成不全）。また、比較的がんになりやすいといわれています。他には胃捻転、網膜の病気（網膜委縮症）などがあります。

### 《一緒に暮らす上での注意点》

日々のブラッシングでのお手入れは欠かせません。また寒さにとても強い分、暑いのは苦手なので夏の運動に無理は禁物！



獣医師 佐々木

## 院長のコラム「がん」について⑥

### 「がん」はどうやって診断するの？(続き)

このような手順を踏んでやっとなんかの診断を下せます。がんの進行度を正確に診断することは、予後の判断とそれに応じた治療方針を立てるのに非常に重要となってきます。これが間違っていると、治療はとんでもない方向に進んでしまい、気がついたときには手遅れとなってしまいます。したがって、がんの診断は慎重にかつ迅速に行うことが要求されます。

次回より「ガンになるとどうなるの？」です。

院長 横山

第7号 冬号

平成22年 2月発行

発行者

さくら動物病院

新聞編集委員

山崎 内藤

### お知らせコーナー

携帯サイトでもさくら動物病院にアクセスしていただけるようになりました！！詳しくは……



<http://www.sakura-komoro.jp/>

ホームページ  
[http://www.sakura-komoro.jp](http://www.sakura-komoro.jp/)

# 動物看護師のお仕事 ～私たちの仕事を紹介します～

ある日のスケジュール

給餌 そうじ
診察補助 受付 検査
手術助手
給餌
院内 そうじ
休憩
治療助手
診察補助 受付 検査
給餌
そうじ

「動物看護師」というと、人間の看護師と同じイメージをもたれると思います。そのとおり！人間の看護師さんと同じく、医師の指示のもとで投薬をしたり食餌を与えたり、排泄の処理をしたりします。ただ、動物病院は総合病院ですので、赤ちゃんの授乳から老齢動物の看護・介護まで多種多様な仕事内容です。その内容は、保定(診察補助)、手術助手、受付・事務業務、掃除・洗濯、排泄処置、体位交換、食餌介助、採血、検査、点滴留置、投薬、シャンプー、トリミング、パピーパーティー、しつけ、相談、散歩、リハビリテーション等々です。また小児科、産科、外科、内科、神経科、眼科、歯科、耳鼻科など、様々な病気に対応しなければなりません。そのため勉強会や試験もあります。

結構大変です……。

動物看護師 (生傷の絶えない) 小林



手術の麻酔管理



勉強会

## ♡ パピーパーティー ♡

今回はパピーパーティーAクラスの紹介をしたいと思います。Aクラスは毎月第2日曜日に開催しています。主な内容はワンちゃんの飼い方を始め、爪切りの仕方・歯磨きの仕方・お散歩の仕方・トイレトレーニングなど、実際にやってみながら楽しくお勉強していきます。緊張して上手にできなくてもその場において、まずは初めての環境に慣れることだけでも十分です。

子犬のしつけはいい部分を褒めて伸ばすがモットーです。少しでもいい子にできたらすかさず褒めてあげましょう♪  
クラスの最後に質問コーナーも設けていますので、分からない事があれば何でもスタッフがお答えします。



動物看護師 富田

## 訪問活動報告

当院では、毎月第3木曜日に訪問活動を行っています。訪問活動に行っている動物たちをご紹介します。去年の12月から新入りも増えました。

爪切りの練習



とらじ(♂)



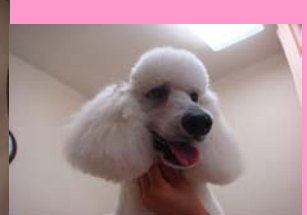
プータ(♂)



あーたん(♀)



レックス(♂)



六花(♀)

この子たちの頑張る姿に、毎回訪問活動を続けていく必要性を再確認出来ています。

動物看護師 伴野

### 編集後記

先日、わが娘(ミニチュアダックス)が二回目の手術を受けました。彼女は生後2ヶ月弱の時に(巨大食道症)という先天性疾患の診断を受け、さくら動物病院に引き取られました。体を維持する量を食べることが出来ず、胃にチューブを入れて食事を取るようにになりました。食事を食べられないうこと以外はいたって健康で、院長はじめスタッフのお世話になりながらがんばっています。手術が終わってフラフラしている姿は大丈夫と分かっている不安です。なかなか手術後の姿を見るオーナーさんは少ないとは思いますが、小さな小さな体で痛みを耐え頑張っています。もし手術を受けられる事があって、その後お家に帰った時には、「頑張ったね」と、めいっぱい褒めてあげてください。

動物看護師 山崎